



2026年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社西武ホールディングス
代 表 者 代表取締役社長兼CEO兼COO 西山 隆 一 郎
(コード番号：9024 東証プライム市場)
問合せ先 取締役上席執行役員広報部長 多々良 嘉 浩
(TEL. 03-6709-3112)

キャピタルアロケーション検討委員会の設置に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日付『西武グループ中期経営計画（2024～2026年度）』および資本コストや株価を意識した経営の進捗について」において開示したとおり、次期中期経営計画（2027～2029年度）の策定に向け、資本コストと収益性を意識した資本配分を強化し、中長期的な企業価値向上を確かなものとするため、「キャピタルアロケーション検討委員会」（以下「本委員会」）を設置することとしておりました。

本日開催の取締役会において、本委員会を下記のとおり設置することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本委員会の設置目的

次期中期経営計画策定の柱となる最適なキャピタルアロケーションを検討し、「1株当たりNAV成長率の最大化」に向けた資本規律と投資優先順位を確立することを目的とします。

2. 本委員会の役割

本委員会は取締役会の諮問機関として、社外取締役の知見および外部有識者の専門性を活用し、取締役会における実効的な議論・監督に資する検討を行います。

主たるテーマとして、グループ全事業を対象とした資本規律・経営指標の再定義や、不動産、ホテル・レジャー、都市交通・沿線の各事業および主要不動産に係る資本配分・リソース配分の検証・優先順位付け、事業ポートフォリオ最適化策や主要不動産の具体的なバリュアッププラン等を議論し、その審議結果を取締役に適宜答申・報告してまいります。

3. 本委員会の構成メンバー

本委員会は、その設置目的および役割に鑑み、社外取締役を中心に、社内取締役に加えて、企業価値向上、資本市場、不動産等に深い知見を有する外部有識者2名を招聘して構成いたします。詳細は別紙のとおりです。

4. 本委員会の設置日

2026年7月31日

以 上

1. 委員会構成メンバー

社外取締役	辻廣雅文取締役（委員長）、有馬充美取締役、池田唯一取締役、新井佐恵子取締役
社内取締役	西山隆一郎代表取締役社長兼CEO兼COO、石原雅行取締役、原田武夫取締役
外部有識者	服部暢達氏、戸田淳氏

2. 外部有識者

服部 暢達（はっとり のぶみち）氏

1981 年 4 月：日産自動車株式会社入社
1989 年 6 月：ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー ニューヨーク本社入社
1998 年 11 月：ゴールドマン・サックス証券会社（現 ゴールドマン・サックス証券株式会社）
マネージング・ディレクター
2003 年 10 月：一橋大学大学院国際企業戦略研究科客員助教授
2005 年 11 月：株式会社ファーストリテイリング社外取締役
2006 年 10 月：一橋大学大学院国際企業戦略研究科客員教授
2009 年 4 月：早稲田大学大学院ファイナンス研究科（現 経営管理研究科）客員教授（現任）
2015 年 6 月：株式会社博報堂 DY ホールディングス社外取締役
2016 年 7 月：慶應義塾大学大学院経営管理研究科特別招聘教授
2017 年 4 月：慶應義塾大学大学院経営管理研究科客員教授（現任）
2024 年 7 月：株式会社アインホールディングス社外取締役（現任）
2025 年 11 月：財団法人柳井正財団理事（現任）
2026 年 7 月：株式会社博報堂 DY ホールディングス顧問（現任）

戸田 淳（とだ あつし）氏

1987 年 4 月：株式会社三菱銀行（現 株式会社三菱 UFJ 銀行）長原支店
1994 年 8 月：同米州本部米州営業部（ニューヨーク）調査役
1998 年 8 月：モルガン・スタンレー証券会社（現 三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社）
投資銀行本部バイスプレジデント
2001 年 2 月：日興ソロモン・スミス・バーニー証券会社（現 シティグループ証券株式会社）
投資銀行本部ディレクター
2004 年 5 月：UBS 証券会社（現 UBS 証券株式会社）投資銀行本部マネージング・ディレクター
2010 年 11 月：ケネディクス株式会社経営企画部長
2012 年 11 月：プロロジス・リート・マネジメント株式会社取締役副社長兼CFO
2024 年 3 月：レインメーカーズ株式会社代表取締役マネージングパートナー（現任）